

## 第2章 調査結果の概要

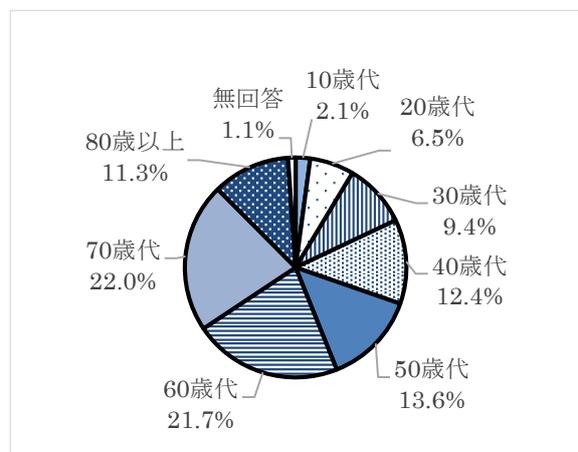
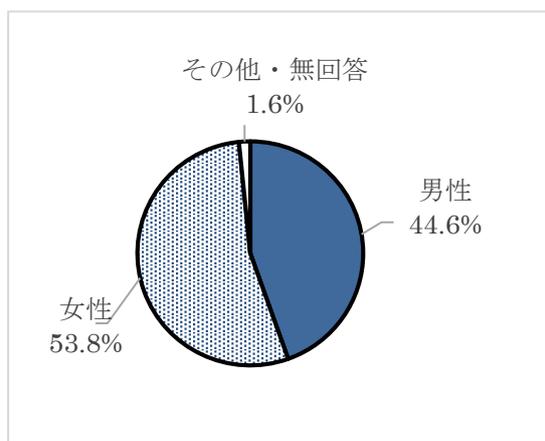
### 1 「人権問題に関する市民意識調査」と「人権に関する中学生アンケート」の結果

胎内市では、市民の人権問題に関する意識を把握し、第3次胎内市人権教育・啓発推進計画の策定と、今後の人権に関する施策を効果的に実施するための基礎資料とすることを目的に、2020（令和2）年12月「人権問題に関する市民意識調査（以下、市民意識調査）」「人権に関する中学生アンケート（以下、中学生アンケート）」を実施しました。

調査の概要は次のとおりです。

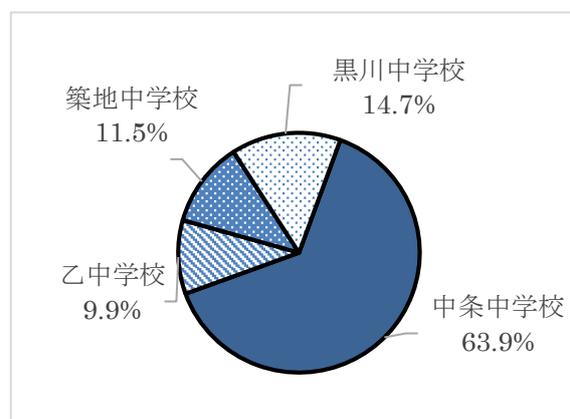
#### (1) 市民意識調査

- 調査地域：胎内市全域
- 調査対象者：18歳以上の市民
- 標本数：2,000人
- 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法：郵送調査・インターネット調査
- 回答の状況：回収数 992 人、回収率 49.6%



#### (2) 中学生アンケート

- 調査対象者：市内中学2年生
- 標本数：205人
- 調査方法：学校を通じて  
対象者に配付・回収
- 回答の状況：回収数 191 人  
回収率 93.2%



## 2 調査結果と考察

### ○人権が守られていると思うか

市民意識調査において「今の日本は、人権が守られていると思いますか」の問いに対して「よく守られている」「だいたい守られている」と回答した人は74.8%、性別で男性が78.9%、女性が72.1%と、女性に比べて男性が高い傾向が見られました。

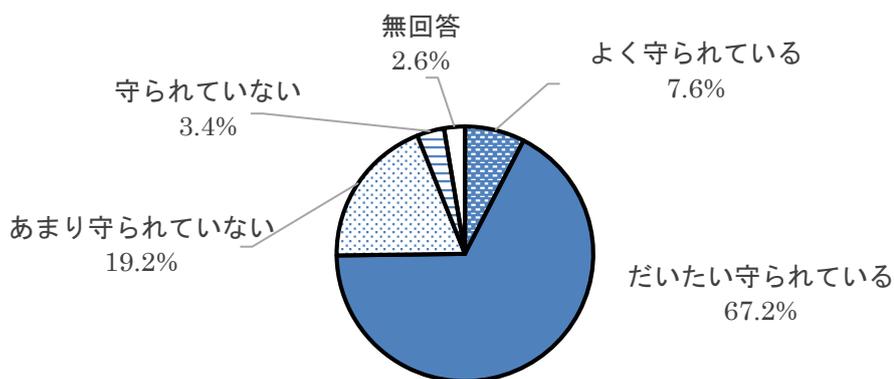
「あまり守られていない」「守られていない」と回答した人は22.6%で、20歳代では34.5%、そのほか30歳代、40歳代、50歳代、60歳代でも2割を超える結果となりました。

中学生アンケートにおいて上記同様の問いに対して、「よく守られている」「だいたい守られている」と回答した人は62.3%、「あまり守られていない」「守られていない」と回答した人は34.0%でした。

若い世代が「人権が守られていない」と感じている結果となりました。20代までの世代は人権教育を授業などで学んでおり、人権の大切さを知っているからこそ、コロナ禍において敏感に感じた結果であると推察できます。今後も継続して人権の大切さを啓発するとともに、人権が尊重される社会の実現をめざしていかなければなりません。

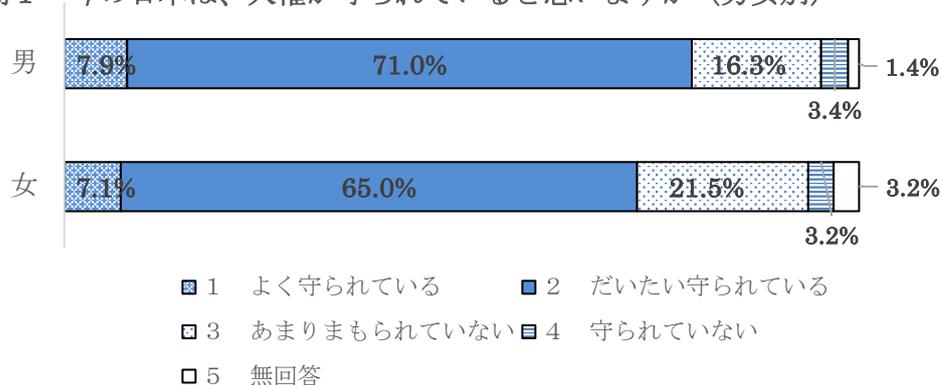
#### 市民意識調査

##### 問1 今の日本は、人権が守られていると思いますか



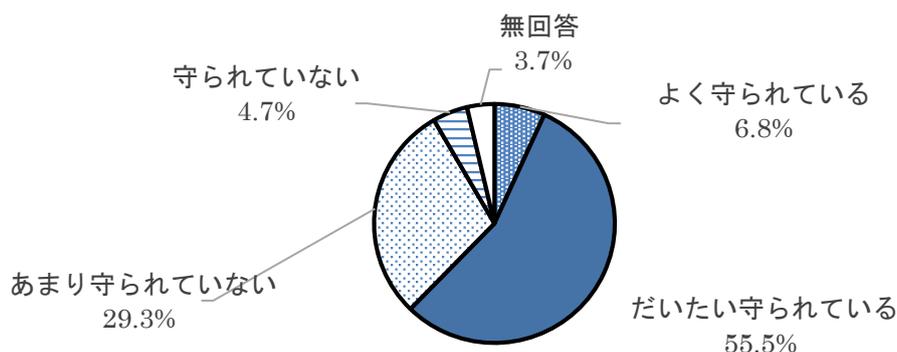
市民意識調査

問1 今の日本は、人権が守られていると思いますか（男女別）



中学生アンケート

問1 今の日本は、人権が守られていると思いますか



○人権に関心を持っているか

市民意識調査において「人権や差別問題にどの程度関心を持っていますか」との問いに対して、「かなり関心がある」と回答した人は、前々回調査が11.7%、前回調査では10.4%でしたが、今回は11.7%となりました。また、「まったく関心がない」と回答した人は4.8%で、県の調査の3.4%と比較して関心度は低い結果となりました。

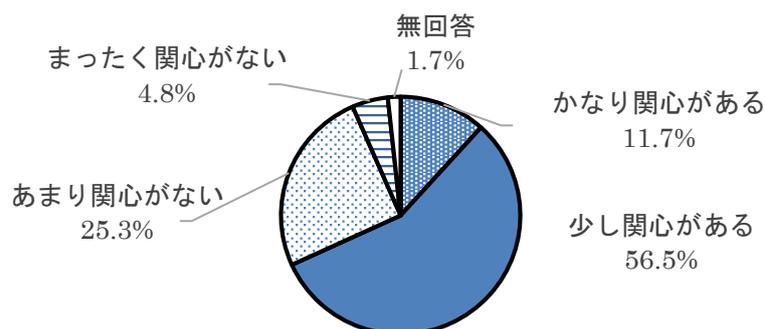
10代、20代、40代、60代は、「かなり関心がある」「少し関心がある」が70%を超えており、子育て世代、孫の子守り世代に人権の関心が他の年代と比べて高い結果となりました。

中学生アンケートにおいて「あなたは人権問題についてどのように考えますか」との問いに対して、「すべての人に関わる大切な問題」が91.1%と高くなっています。

学校を卒業すると人権問題について学ぶ機会が少なくなってしまうことから、関心が低くならないように生涯学習や職場等での啓発が大切になってきます。継続して人権尊重意識を高揚させていくことが今後の人権教育の課題といえます。

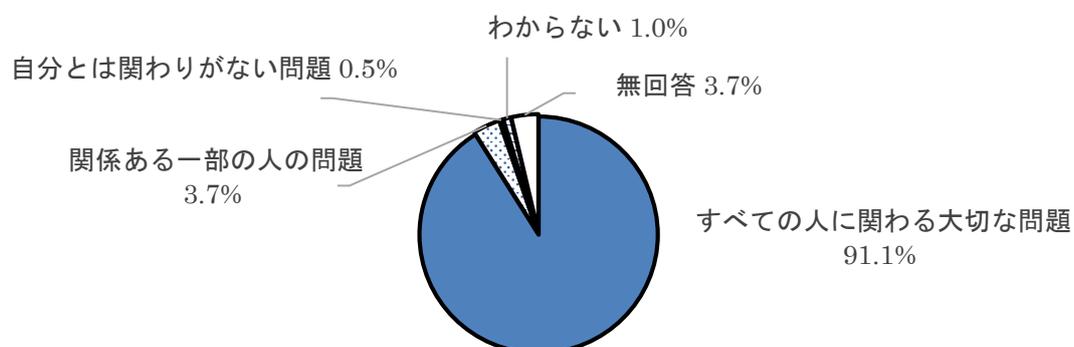
### 市民意識調査

#### 問4 人権や差別問題にどの程度関心を持っていますか



### 中学生アンケート

#### 問2 あなたは人権問題についてどのように考えますか

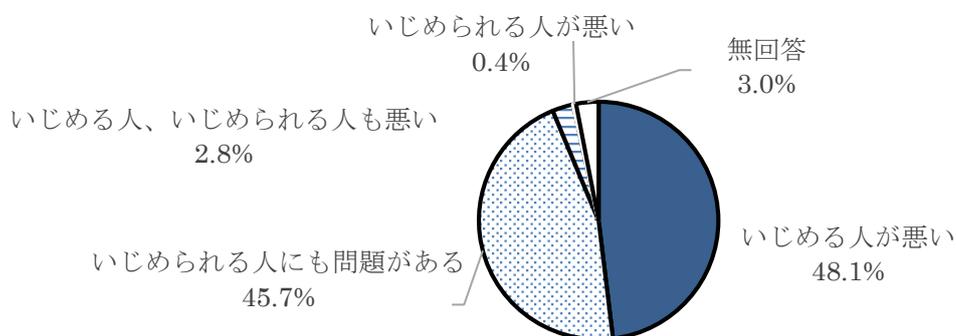


### 〇いじめ問題についてどのように思うか

市民意識調査において「いじめられる人にも問題がある」と回答した人は45.7%となりました。どんな理由があろうとも「いじめ」は、許されるものではありません。いじめは重大な人権問題であるという意識を持ち、積極的な取り組みを進めていく必要があります。

市民意識調査

問10 いじめ問題についてどのように思いますか



○自分の人権が侵害されたと思ったことがあるか

○自分が受けた人権侵害はどのようなものだったか

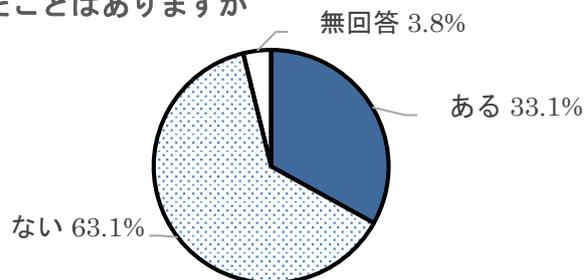
市民意識調査「自分の人権が侵害されたと思ったことがあるか」の問いにおいて「ある」と回答した人は33.1%、「ない」と回答した人は63.1%となりました。

被害を受けた人権侵害の内容は多岐にわたります。一番多かった「噂、悪口、かげ口」は86.9%にものぼり、被害を受けた場所は、職場、地域、学校の順でした。また、二番目に多かったのは、「仲間はずし、嫌がらせ」の57.9%で、被害を受けた場所は職場、学校、地域の順でした。

一般的に、人権侵害はされた側は傷つくが、した側は無意識だったり気付いていなかったりすることも多いと思われます。私達が日々暮らしている職場や地域、学校や家庭で、なぜこのように様々な人権侵害が起きてしまうのか、被害者の立場に立って考える必要があります。

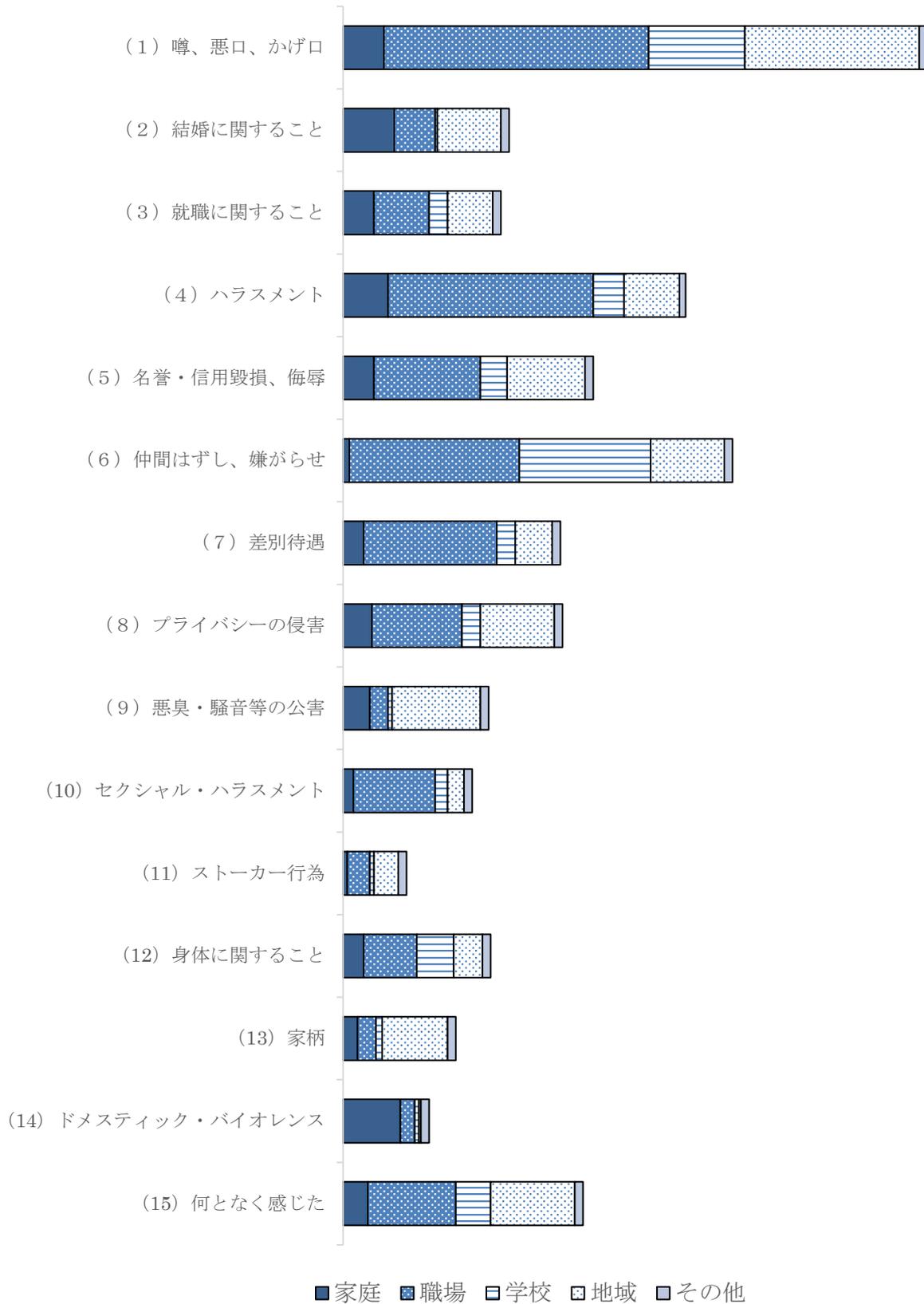
市民意識調査

問6 人権侵害されたと思ったことはありますか



市民意識調査

問7 あなたが受けた人権侵害は、どのようなものですか（複数回答）



	家庭	職場	学校	地域	その他	合計
(1) 噂、悪口、かげ口	6.1%	39.3%	14.3%	25.9%	1.2%	86.9%
(2) 結婚に関すること	7.6%	6.1%	0.3%	9.5%	1.2%	24.7%
(3) 就職に関すること	4.6%	8.2%	2.7%	6.7%	1.2%	23.5%
(4) ハラスメント	6.7%	30.5%	4.6%	8.2%	0.9%	50.9%
(5) 名誉・信用毀損、侮辱	4.6%	15.9%	4.0%	11.6%	1.2%	37.2%
(6) 仲間はずし、嫌がらせ	0.9%	25.3%	19.5%	11.0%	1.2%	57.9%
(7) 差別待遇	3.0%	19.8%	2.7%	5.5%	1.2%	32.3%
(8) プライバシーの侵害	4.3%	13.4%	2.7%	11.0%	1.2%	32.6%
(9) 悪臭・騒音等の公害	4.0%	2.7%	0.6%	13.1%	1.2%	21.6%
(10) セクシャル・ハラスメント	1.5%	12.2%	1.8%	2.4%	1.2%	19.2%
(11) ストーカー行為	0.6%	3.4%	0.6%	3.7%	1.2%	9.5%
(12) 身体に関すること	3.0%	7.9%	5.5%	4.3%	1.2%	22.0%
(13) 家柄	2.1%	2.7%	0.9%	9.8%	1.2%	16.8%
(14) ドメスティック・バイオレンス	8.5%	2.1%	0.6%	0.3%	1.2%	12.8%
(15) 何となく感じた	3.7%	13.1%	5.2%	12.5%	1.2%	35.7%

\*無回答の方は標記しておりません。

### ○人権が侵害されたときどのような対応をするか

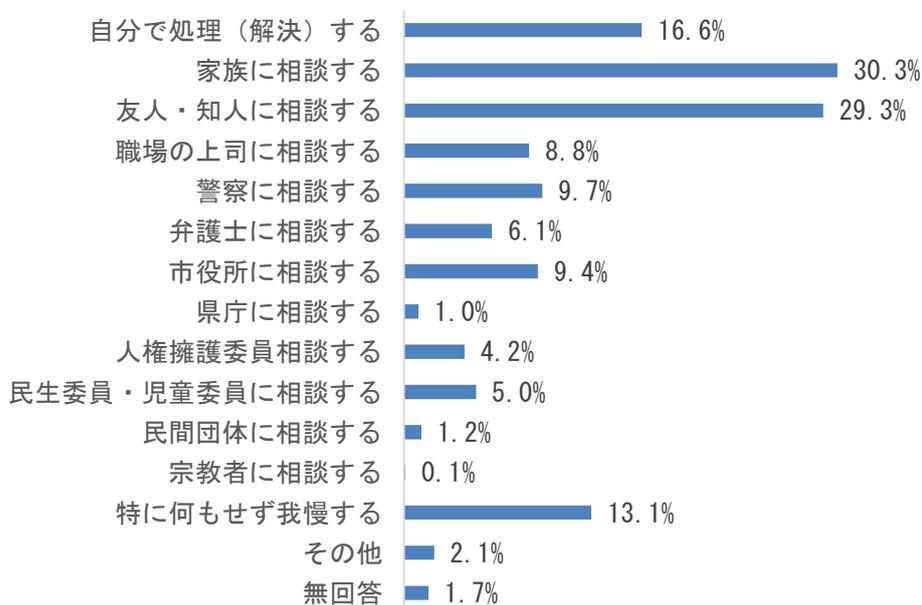
市民意識調査では「家族」に相談すると回答した人が30.3%、「友人・知人」が29.3%と身近な人に相談する人が多く見られました。しかし「特になにもせず我慢する」と回答した人が13.1%でした。差別は我慢することでなくなるものではありません。相談窓口がわからなかったり、仕返し等を恐れていることも考えられることから相談窓口の周知を図る必要があります。

中学生アンケートでは、「家族」に相談すると回答した人が63.9%、「身近な人に相談」が61.3%と相談する人が多く見られました。

「特に何もせず我慢する」と回答した人は33.5%でした。なかなか相談できない児童・生徒もいますので保護者への働き掛けや地域への啓発を進めるとともに、信頼関係を基盤に悩みを打ち明けやすい環境づくりに努めていきます。

市民意識調査

問8 人権が侵害された場合どのように対応しますか  
(複数回答)



中学生アンケート

問5 あなたが差別などで人権を傷つけられたらどうしますか  
(複数回答)

